

121204 ザトウムシ

先日、南河内の林道沿いで、結構“気色悪い”写真を撮影しました！

その被写体は…

巨大な「ザトウムシ」です。

これまでも山に入れば、結構たくさんの「ザトウムシ」に出会ったので、一度この「南河内の自然情報」でも紹介しました。 ⇒ <http://www.pref.osaka.jp/attach/15501/00099022/120712zatou.pdf>

でも、今回は“大きさ”が全然違うのです！

体長は10mmを超え、脚を含めると、とても手のひらには収まりきれない巨大さなのです…

それだけでしたら、「うわっ！超でかいザトウムシ、気色悪〜」で終わるのですが、今回はそれだけではなかったのです！

顔の下に、何か大きくて丸いものをくっつけていたのです。

一体どうなっているのでしょうか？

勇気を出して、顔を近づけてよく観察してみると…

何と「テントウムシ」にかぶりついていたのです！！

どうやら外見だけでなく、行動も“ホラー系”なんですね…

ちなみに、この種の名前は「オオナミザトウムシ」だと思います。

この寒空の下、非常に長い8本の脚、当然“素足”なのですが、寒くはないのでしょうか…



